

舗装を進化させる新技術!

## ポーラスコンクリート

排水機能を持ち低騒音を実現

## 1DAY PAVE

1日で交通開放が可能なコンクリート舗装

## ダイヤモンドラインディング工法

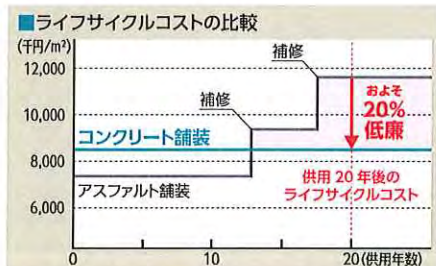
表面性状を回復させる優れた補修工法

提案します  
耐久性に優れたコンクリート舗装は、  
次世代につながる資産です。

# コンクリート舗装6つの特長

## ライフサイクルコストの低減

アスファルト舗装に比べて、ライフサイクルコスト(生涯費用:初期コスト+維持管理コスト)が低減できます。



既存コンクリート舗装のライフサイクルコスト調査結果報告書 R24 2009年1月の調査集計より

## 高い耐久性

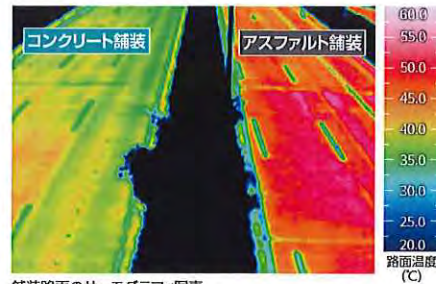
耐久性が極めて高く長寿命。修繕の必要も少ないため、維持管理の合理化やそれに伴う環境負荷も軽減できます。



約50年間、大規模補修無しで供用している国道20号のコンクリート舗装区間(1962年施工)

## 路面温度の低減

アスファルト舗装に比べて最大で10℃程度の路面温度低減効果があります。都市のヒートアイランド対策に寄与します。



舗装路面のサーモグラフィ写真 日本道路協会/コンクリート舗装に関する技術資料より

## 大型車の燃費向上

コンクリート舗装は、走行抵抗が少ないため、大型車の走行で燃費を0.8%~4.8%節約できます。CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献します。



走行抵抗試験を成田空港内誘導路(2006年)、国総研試走路・道東自動車道(2007年)にて実施。走行抵抗がアスファルト舗装よりも6~20%程度小さいという結果が得られています。

## 材料の安定供給

コンクリート舗装の主材であるセメントは、国産材料で生産されるため、安定供給が可能です。

セメント工場は北海道から沖縄までの●印の30ヶ所に立地。  
中継基地(SS)は全国各地の約340ヶ所に立地。



## 廃棄物の有効活用

セメントは、建設残土や下水汚泥といった廃棄物・副産物を活用して生産されています。資源循環型社会構築に貢献します。



セメント工場では、廃タイヤや廃木材などの廃棄物を有効に生産工程に組み入れ、原料や熱エネルギーの一部として活用しています。

詳しくはセメント協会WEBサイト [www.jcassoc.or.jp](http://www.jcassoc.or.jp) をご覧ください

セメント協会

検索

TOP ページ

提案します コンクリート舗装

こちらのQRコードからアクセスできます



# 動画配信のご案内

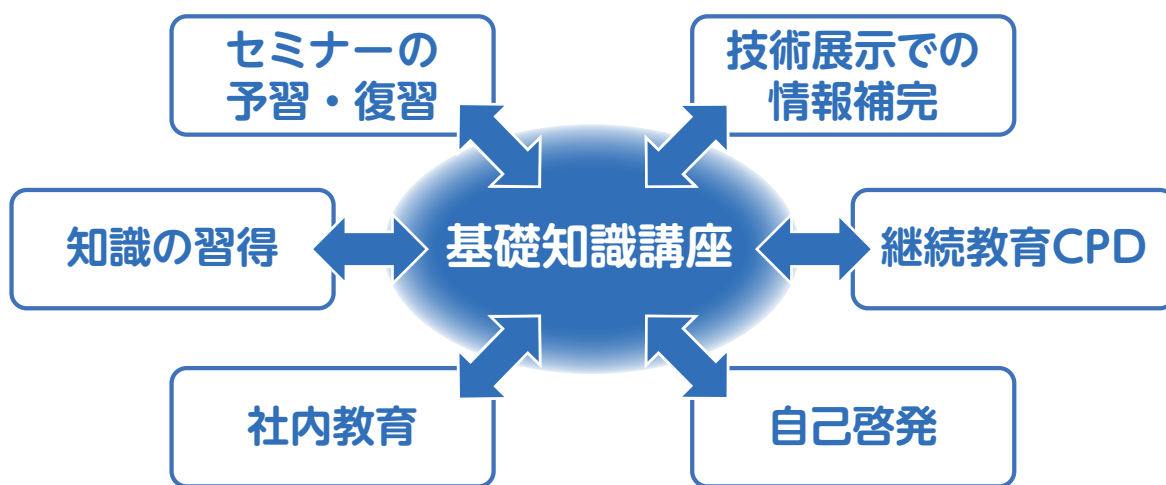
## セメント系材料の基礎知識

セメント協会では、セメント系材料であるコンクリート舗装、セメント系固化材、セメント系補修材・補強材について、各種リアルセミナーの開催や技術展示会への出展など、幅広く普及活動を展開しております。

このたび、セメント系材料に関する基礎知識講座を開設しました。本講座では、材料の種類や特性、用途など基本的な知識の習得を目的としております（土木学会 CPD 認定プログラム）。

いつでも、どこでも、なんどでも、必要な時に役立つ情報を視聴できるように努めてまいります。

是非ともこの機会にご視聴いただきたくお願いいたします。



コンクリート舗装



セメント系固化材



セメント系補修材

いますぐクリック! [jcafukyu.jp](http://jcafukyu.jp)  
本講座はテーマごとにシリーズ化いたします  
定期的なチェックをお願いいたします

無料

お問合せ先  
一般社団法人セメント協会 普及部門  
[fseminar@jcassoc.or.jp](mailto:fseminar@jcassoc.or.jp)